

項目	新たな森づくりの推進	NO	3-1
----	------------	----	-----

事業名	やまがた緑県民会議		
事業費	1,580 千円	担当部局課	環境エネルギー部 みどり自然課

1 目的

やまがた緑環境税を活用する施策を適正かつ効果的に進めるため、次の業務を担う外部委員の第三者機関として設置。

- ① 基金充当事業の効果についての評価、検証
- ② 施策等の制度・仕組みの点検、見直しに関する協議
- ③ 公募事業の内容の審議、採択の可否についての意見の具申
- ④ 新たな森づくりの普及啓発の推進 など

2 事業概要

■やまがた緑県民会議の開催（4回開催）

（第1回：6月4日、第2回：10月7日、第3回：1月、第4回：3月）

第1回：6月4日

- ・やまがた緑環境税の概要
- ・平成26年度税活用事業の実績
- ・平成27年度税活用事業の計画等

第2回：10月7日

- ・平成27年度税活用事業の取組状況
- ・平成28年度税活用事業の考え方
- ・現地調査（置賜管内の森林整備及び公募・交付金事業実施状況）
- ・やまがた緑環境税制度の評価・検証

第3回：1月

- ・やまがた緑環境税制度の評価・検証

第4回：3月

- ・平成27年度税活用事業の評価検証 ・平成28年度税活用事業の概要
- ・平成28年度公募事業の審査 ・平成28年度森林整備事業の実施計画
- ・やまがた緑環境税制度の評価・検証

やまがた緑環境税を活用した取組み
【平成 27 年度やまがた緑県民会議の取組事例】

第 1 回県民会議（県庁会議室 6 月 4 日）



会議状況

第 2 回県民会議（白鷹町文化交流センター「あゆむ」文化伝承室・現地調査 10 月 7 日）

第 3 回県民会議（県庁会議室 1 月）

第 4 回県民会議（県庁会議室 3 月）

項目	新たな森づくりの推進	NO	3-2
事業名	みどりの循環県民活動推進事業費		
事業費	8,102 千円	担当部局課	環境エネルギー部 みどり自然課

1 目的

- ① みどりの循環県民活動の推進
森づくりに対する県民の意識の醸成を図る。
- ② やまがた緑環境税の普及啓発
森づくりに関する普及啓発の実施

2 事業概要

- ① みどりの循環県民活動の推進
 - ・ 「やまがた森の感謝祭2015」の開催（6/6 金山町 山形県遊学の森）
 - ・ 地区感謝祭の開催
 - 村山地域森の感謝祭（9/27 天童市）
 - 置賜地域森の感謝祭（9/19 川西町）
 - 庄内森とみどりのフェスティバル（10/17～18予定 鶴岡市）、
（10/30～11/1予定 酒田市）
 - ・ 森のホームステイ事業（4月～）
 - ・ 間伐体験会及び森林のエネルギー見学会（10/12予定 11/3予定）
 - ・ 木エクストラフト体験会（10/17～18予定 10/24～25予定）
 - ・ 森づくりリレーの実施（6月～）
- ② やまがた緑環境税の普及啓発
 - ・ シンボルマーク焼印入りコースター、間伐材製品の作製（授産施設にて製作）700個
アンケートで活用
 - ・ 県広報媒体を活用した広報・周知
 - ・ （YBC「やまがたサンデー5」（7/26）、「森林やまがた」）
 - ・ 山形県林業まつりでのPR（10/17～18予定）
 - ・ やまがた環境展でのPR（10/24～10/25予定）
 - ・ 県内公共施設等や大型ショッピングモールでの展示・PR
 - ・ 広報誌「もりしあ」の発行・配布（B5判 年2回、18,000部/回）

やまがた緑環境税を活用した取組み
【平成 27 年みどりの循環県民活動推進事業の取組み事例】

やまがた森の感謝祭と各地域の森の感謝祭



みどりの循環利用推進宣言



森・川・海の生命のリレー



森づくり活動

▲やまがた森の感謝祭 2015 平成 27 年 6 月 6 日 「山形県遊学の森」(金山町)

みどりの循環県民活動推進事業

森を守る



▲枯損木の伐採
枯損木のチェーンソー伐採を指導

森を育てる



▲下刈り活動

暮らしに活かす



▲木エクラフト体験

森のホームステイの実施



▲森のホームステイ
森で採取したドングリや稚樹を家庭や学校、職場などで2年間育ててもらい、再び森に返す活動です



森づくりリレー旗の実施



▲森づくりリレー
やまがた森の感謝祭 2015 をスタートに、県内各地の森づくり活動をつなぎます

項目	新たな森づくりの推進	NO	3-3
----	------------	----	-----

事業名	森づくりサポート体制推進事業		
事業費	16,071 千円	担当部局課	環境エネルギー部 みどり自然課

1 目的

- ① 県民参加の森づくり活動を総合的に支援する。
- ② 森林ボランティア及び森林環境学習等を推進する人材を育成する。

2 事業概要

- ① 森づくりサポート体制推進事業
 (やまがた公益の森づくり支援センターに業務委託)
 - (1) 森林ボランティア団体の活動の支援業務
 - ・ 森林ボランティア団体への支援
 (安全研修会、交流研修会、森づくり活動報告会、テーマ助成団体への支援)
 - ・ 森林ボランティア団体との連携
 (指導者派遣・ネットワーク化の支援)
 - (2) やまがた絆の森づくり運動の推進業務
 - ・ やまがた絆の森づくり運動 (企業への支援)
 (森づくり活動支援、活動候補地パンフレット作成、普及啓発活動)
 - (3) 共通事項
 - ・ 森づくり指導者ステップアップ支援業務
 (ステップアップ研修会、実践研修)
 - ・ 森づくり指導者マッチング促進業務
 (要望調査、指導者の勧誘)
 - ・ 新たな森づくり活動支援
 (CO2認証制度のサポート支援、森のホームステイイベントの開催)
 - ・ 森づくりに関する情報収集及び提供 (主にHPIによる)
 (活動情報、イベント情報、機材等情報、相談窓口の設置)
- ② 森づくり支援人材育成事業
 (山形県森林研究研修センター実施)
 - ・ 森林入門研修
 (森林入山に必要な基礎的知識の習得)
 - ・ 森林専門研修
 (森林案内に必要な知識や作法の習得)
 - ・ 森林実践研修
 (安全な森林整備等に必要な技能の習得)

やまがた緑環境税を活用した取組み
【平成27年度森づくりサポート体制推進事業の取組事例】

森づくりサポート体制推進事業

森林ボランティア団体の活動支援



森づくり活動安全研修会



森づくり活動報告会

やまがた絆の森づくり運動の推進



企業の森づくり活動支援



パネル展示

森づくり指導者の育成



森づくり指導者ステップアップ研修会

森づくり活動に関する情報発信(HP)



やまがた緑環境税を活用した取組み

【平成 27 年度森づくりサポート体制推進事業
(森づくり支援人材育成事業) の取組事例】

○地域コミュニティでの森林保全活動や森林環境学習を推進するための人材(森づくりサポーター)を育成する。

森づくりサポーター育成(森林入門)研修

◆開催日 平成27年9月19日(土) 実施予定

◆場所 県立自然博物園・森林研究研修センター試験実習林

○奥山林と里山林の更新方法と人とのかかわりの違いを学ぶほか、森林活動におけるリスクマネジメントを実習する。

(写真は昨年度のもの)



ギャップ形成から始まる奥山の天然更新



人の伐採利用から発生した里山二次林



活動事故の対処法シュミレーション

森づくりサポーター育成(森林専門)研修

◆開催日 平成27年8月8日(土)~9日(日) 6名参加

◆場所 森林研究研修センター試験実習林・幸生小友遊の森

○森林環境教育の手引きのアクティビティを実践し、森林環境学習の進め方を学ぶ。



講義「整備手法による森林環境の変化」



Act「落ち葉めぐり」



Act「葉っぱじゃんけん」

森づくりサポーター育成(森林実践)研修

◆開催日 平成27年10月31日(土)~11月1日(日)
実施予定

◆場所 森林研究研修センター研修館・試験実習林

○森づくり活動に必要な技能、安全なチェーンソー操作技術を身につける。(写真は昨年度のもの)



チェーンソーの正しい操作



チェーンソーの点検整備



伐木実習

研修コンプリートバッジ

○研修修了者には県産ヒノキ材のバッジを進呈。
緑・黄・赤・青の葉っぱがそれぞれの研修修了の証です

